

■大鳥圭介 技術官僚。五稜郭の戦の生き残りで、特命全権公使として<日清戦争>の開戦の口実をつくる役割。

おおとりけいすけ

天保大飢饉始1833= 播州赤穂の医師の子に生まれる。

大塩平八郎乱1837= 4歳：

天保改革弾圧1842= 9歳：

阿部正弘首座1845=12歳：

備前岡山藩閑谷齋で漢学を学び、

尊徳報徳論・1851=18歳：

大坂の適塾で蘭学を学んだ後、

ペリー来航・1853=20歳：

開国開港・・1854=21歳：江戸に出て、坪井忠益の塾に入り、

蕃書調所・・1857=24歳：さらに、_蕪山代官兼鉄砲方江川英敏の塾で兵学を学ぶうち、

桜田門外変・1860=27歳：

幕府に推薦され、

薩長同盟・・1866=33歳：_歩兵差図役頭取勤方に採用されて、洋式訓練に当たり、

大政奉還・・1867=34歳：歩兵差図役頭取・歩兵頭並を経て、

明治維新・・1868=35歳：歩兵頭となり、_歩兵奉行に進んだが、江戸開城を不満として幕兵を率いて脱走、転戦し、榎本武揚と合流して北海道に至る(五稜郭の戦)。

戊辰戦争終・1869=36歳：_降伏し入獄、

学問のすすめ1872=39歳：*出獄とともに、開拓使御用掛を命じられ、大蔵小丞を兼ね、大蔵少輔吉田清成の米国派遣に随行、

明治6年政変 1873=40歳：

佐賀の乱・・1874=41歳：陸軍省出仕、

初の民間工場1875=42歳：_工部省出仕、工部権頭から工部頭に進み、

三つの反乱・1876=43歳：内国勸業博覧会御用掛、

西南戦争・・1877=44歳：工部大書記官、

大久保暗殺・1878=45歳：

・・・・・1880=47歳：再び、内国勸業博覧会御用掛を命じられ、審査部長となった。

明治14年政変1881=48歳：_工部技監を経て、

新体詩抄・・1882=49歳：*工部大学長に就任。学習院長、華族女学校長も兼務。

国民之友始・1887=54歳：

帝国憲法発布1889=56歳：*特命全権公使として清国に駐在、

郡司千島探検1893=60歳：_朝鮮駐在公使を兼ね、病氣帰国中に<東学党の乱>が起こると、命を帯びて朝鮮に急行、内政改革要求をつきつけて王宮に兵を入れ、開戦の口実をつくる役割を果たす。

日清戦争始・1894=61歳：*戦争が始まると任を解かれ帰国し、枢密顧問官、

白馬会・・・1896=63歳：

ピアノ国産化・1900=67歳：_男爵となって、

日露戦争終・1905=72歳：

大逆事件判決1911=78歳：食道癌で_没した。

「この人どんな人」、「没年日本史人物事典」、平凡社百科事典、